

約600万円の高額被害が発生！



長崎市内居住の80歳代女性が現金605万円をだまし取られる被害に遭いました。
きっかけは、自宅にかかってきた電話でした。

被害の状況

- 1 被害者方に、「特殊詐欺防止センター」の職員を名乗るA男から「B社にあなたの個人情報が載っている」とうその電話がある。
- 2 被害者方に複数の男から次々と電話があり、このやりとりの中で男らが被害者に対し
 - ① 個人情報の削除を巡り、被害者が何らかの個人番号を第三者に教えた行為が犯罪に当たると信じ込ませ
 - ② 「あなたは逮捕される」などとうそを言って脅した上で、弁護士費用や保釈金を要求する。
- 3 被害者が
 - ① 現金5万円を指定された金融機関の口座に振り込む。
 - ② 男らの指示であらかじめ金融機関から引出し、保管していた現金600万円を犯人グループの男に手渡す。

被害発生

～被害は、一本の電話から始まります～

被害に遭わないために



- 電話をかけてきた相手に自動で「通話を録音します」とメッセージを流す迷惑電話防止機能のある電話機及び周辺機器を設置する。
- 在宅時でも留守番電話に設定し、心当たりのない番号からの電話には出ない。
- 「逮捕される」「裁判になる」などと不安をあおる話は詐欺を疑い、家族や警察に相談する。